



ミラーキャビネット

ミズリア・MR・J1

MGR1-751/901/1001/1201XJU(-G)
 MGJ2-753/903/1003/1203KXJU(-G)
 MJ1X2-753/903KXJU
 MGR2-753/903/1003/1203TXJU(-G)

MGJ2-753/903/1003/1203TXJU(-G)
 MJ1X2-753/903TXJU
 MGJ2-753/903/1003/1203TXSU(-G)
 MJ1X2-753/903TXSU

取付業者さまへ

- 取付けの際は、必ずこの説明書に沿って正しく取り付けてください。
 ※説明書に記載されていない方法で取り付けられ、それが原因で故障を生じた場合は、商品保証の対象外となりますので十分ご注意ください。
- 同梱の取扱説明書は取付完了後、必ずお客さまにお渡しください。
 ※保証書（取扱説明書裏表紙）に貴店名、取付日を忘れずにご記入ください。

安全のために必ずお守りください

- ここでは取付けに際して守らないと人身事故や、家財の損害に結びつく注意事項を挙げています。作業前にこの項目をよくお読みいただき、正しく取り付けてください。

●用語および記号の説明

	警告	取付けを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。
	注意	取付けを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。
		「してはいけません！」 (一般的な禁止記号です。)
		「分解してはいけません！」
		「指示通りにしなさい！」 (一般的な行動指示記号です。)

警告	
	電気工事は電気設備技術基準、内線規程など関連する法令・規定に従って必ず電気工事士の資格を有する者が適切な方法で行う。 ※無資格者の工事や、電気工事士による不適切な工事は、火災や漏電の原因になります。
	電気工事は必ず分電盤のブレーカーを切って行う。 ※感電の恐れがあります。
	改造や修理技術者以外による分解・修理を行わない。 ※火災、感電、ケガ、故障の恐れがあります。
	電源は必ず適正配線された交流100Vコンセントを単独で使用する。 ※火災、感電、ケガ、故障の恐れがあります。

警告

標準タイプ(電源プラグ付コード仕様)のコードの切断や取り外して直結接続をしない。
 ※不適切な接続は火災、漏電、故障の恐れがあります。
 ※標準タイプから電源プラグ付コードを取り外すと、渡りコードが緩み、発熱、発火の恐れがあります。
 ※直結接続の場合は、必ず直結配線タイプの商品にて接続をしてください。

ろう付けなしの直接接続 絶縁被覆圧着スリーブによる接続 絶縁被覆付閉端接続子による接続

時間が経過すると、発火の可能性あり。

コードなど各配線を傷つけない。
 ※無理に曲げる・力を加える、束ねる、重いもの載せる、挟み込むなど傷つくと火災、漏電、故障の恐れがあります。

電源は必ず専用の回路を設け、110V、15Aまたは、20Aの過電流遮断器の設置された回路と接続する。
 ※火災の恐れがあります。

電源プラグ付きコードは、取付方法に記載された指定箇所より取り出し、キャビネット本体と壁の間に挟み込まないようにする。
 ※鏡や扉のひずみなど商品に悪影響が生ずる恐れがあります。
 ※挟み込まれたコードから火災、漏電、故障の恐れがあります。

取出口以外のコード取出

コード取出口

コード

コードを束ねる

取出口からのコード取出

コードは束ねない

警告

電源プラグを抜くときは必ずプラグ本体を持つ。
 ※コード部分を引っ張るとプラグやコードが破損し、火災や感電の恐れがあります。

電源プラグをコンセントに接続する際は、周辺のコロリなどを取り除いて隙間がないように奥まで接続する。
 ※コロリなどがついているとトラッキング現象による火災の恐れがあります。

コンセント長穴側

電源プラグアース側

黒ライン

電源プラグは、アース側の刃(コードの黒ライン側)をコンセントの長穴に差し込む。
 ※逆向き接続は照明交換時に感電の恐れがあります。

浴室内などの高温多湿場所へは設置しない。
 ※感電や漏電の恐れがあります。

お願い

- 直射日光やスポット照明、殺菌灯が直接当たる場所に放置しない。
 ※変色や変形の原因になります。
- 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類・ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコールなどの溶剤や油類を使用して、キャビネットを拭かない。
 ※変色や変形、ヒビ割れを起こす恐れがあります。
- 壁面工事や建築仕上げ工事に使われる溶剤・接着剤・洗剤・テープ類・その他の薬品類は、容器などに記載の注意事項に従ってお使いください。
 ※人体への悪影響や使用部材の劣化、破損の原因になります。

付属部品

付属部品の内容と数量が合っていることを確認してください。

■MGJ2、MJ1X2シリーズ-3面鏡(LED照明・スマートポケット付)

品番	MGJ2-753KXJU(-G) MJ1X2-753KXJU	MGJ2-903KXJU(-G) MJ1X2-903KXJU	MGJ2-1003KXJU(-G)	MGJ2-1203KXJU(-G)
鏡(木調)バックパネル※1	1枚			
ジョイナー(上下セット)	1セット			
ジョイナー固定ねじ(皿φ4.0X30mm)	4本		6本	
本体固定ねじ(皿φ4.5×60mm、ワッシャー)または、(平頭φ4.5×60mm)	各4個		各6個	
化粧キャップ				
スマートポケット引掛け金具	2個			
スマートポケット引掛け金具用ねじ(トラスφ4.0X30mm)	4本			

■MGR2、MGR3、MGJ2、MJ1X2シリーズ-3面鏡(LED照明)

品番	MGR2-753TXJU(-G) MGR3-753TXJU(-G) MGJ2-753TXJU(-G) MJ1X2-753TXJU	MGR2-903TXJU(-G) MGR3-903TXJU(-G) MGJ2-903TXJU(-G) MJ1X2-903TXJU	MGR2-1003TXJU(-G) MGR3-1003TXJU(-G) MGJ2-1003TXJU(-G)	MGR2-1203TXJU(-G) MGR3-1203TXJU(-G) MGJ2-1203TXJU(-G)
鏡バックパネル	1枚			
ジョイナー(上下セット)	1セット			
ジョイナー固定ねじ(皿φ4.0X30mm)	4本		6本	
本体固定ねじ(皿φ4.5×60mm、ワッシャー)または、(平頭φ4.5×60mm)	各4個		各6個	
化粧キャップ				

■MGJ2シリーズ、MJ1X2-3面鏡(LED照明)

品番	MGJ2-753TXS(U)(-G) MJ1X2-753TXSU	MGJ2-903TXS(U)(-G) MJ1X2-903TXSU	MGJ2-1003TXS(U)(-G)	MGJ2-1203TXS(U)(-G)
鏡バックパネル	1枚			
ジョイナー(上下セット)	1セット			
ジョイナー固定ねじ(皿φ4.0X30mm)	4本		6本	
本体固定ねじ(皿φ4.5×60mm、ワッシャー)または、(平頭φ4.5×60mm)	各4個		各6個	
化粧キャップ				
照明部固定ねじ(トラスφ4.0X50mm)	2本	4本	2本	4本
			3本	

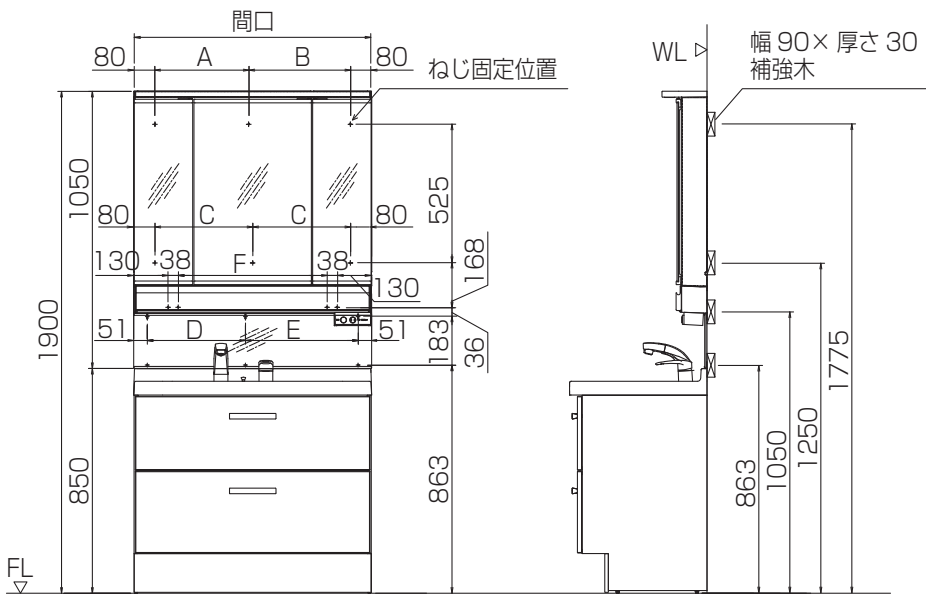
■MGR1シリーズ-1面鏡(LED照明)

品番	MGR1-751XJU(-G)	MGR1-901XJU(-G)	MGR1-1001XJU(-G)	MGR1-1201XJU(-G)
上部ジョイナー(LED照明付)	1本			
下部ジョイナー	1本			
コネクタカバー	1枚			
スイッチバー	1本			
スイッチバー上部キャップ	1個			
上部キャップ固定ネジ(トラスφ4.0×25mm)	1本			
スイッチバー引掛け金具	2個			
スイッチバー固定ねじ(トラスφ4.0×30mm)	5本			
ジョイナー固定ねじ(トラスφ4.0×50mm)	6本		8本	
サイドモールド	1本			
収納トレイ	2個			
型紙	1枚			

寸法図

■MGJ2、MJ1X2シリーズ-3面鏡
(LED照明・スマートポケット付)

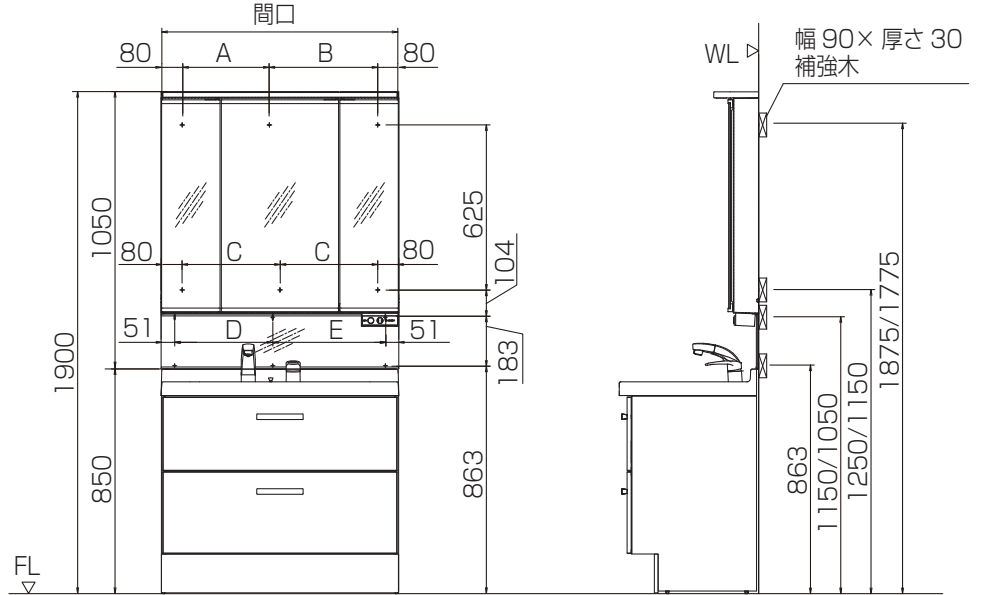
品番	間口	A	B	C	D	E	F
MGJ2-753KXJU(-G) MJ1X2-753KXJU	750	-	-	-	-	-	414
MGJ2-903KXJU(-G) MJ1X2-903KXJU	900	335	405	370	-	-	564
MGJ2-1003KXJU(G)	1000	385	455	420	397	501	664
MGJ2-1203KXJU(-G)	1200	485	555	520	497	601	864



■MGR3、MGR2、MGJ2、MJ1X2シリーズ-3面鏡
(LED照明)

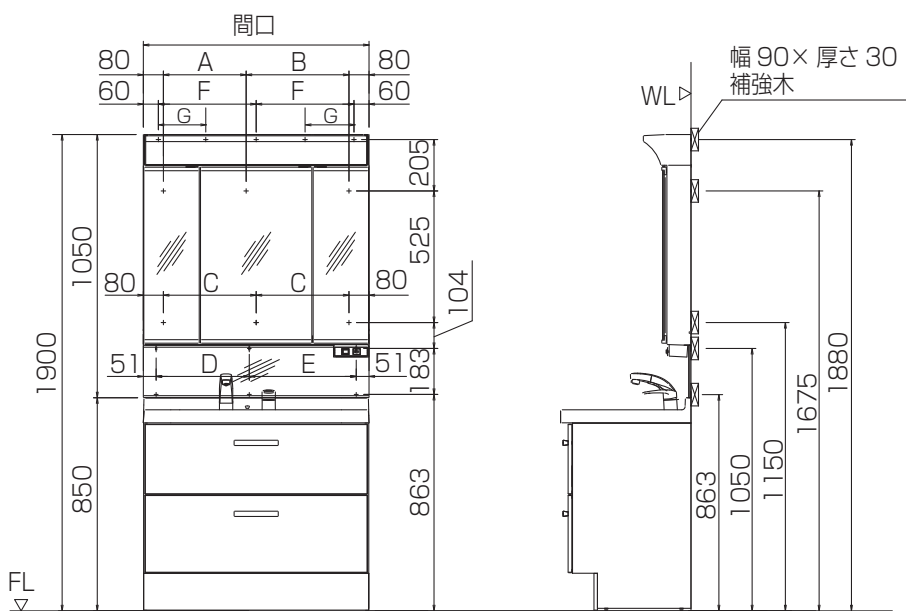
(単位：mm)

品番	間口	A	B	C	D	E
MGR2-753TXJU(-G) MGR3-753TXJU(-G) MGJ2-753TXJU(-G) MJ1X2-753TXJU	750	-	-	-	-	-
MGR2-903TXJU(-G) MGR3-903TXJU(-G) MGJ2-903TXJU(-G) MJ1X2-903TXJU	900	335	405	370	-	-
MGR2-1003TXJU(-G) MGR3-1003TXJU(-G) MGJ2-1003TXJU(-G)	1000	385	455	420	397	501
MGR2-1203TXJU(-G) MGR3-1203TXJU(-G) MGJ2-1203TXJU(-G)	1200	485	555	520	497	601



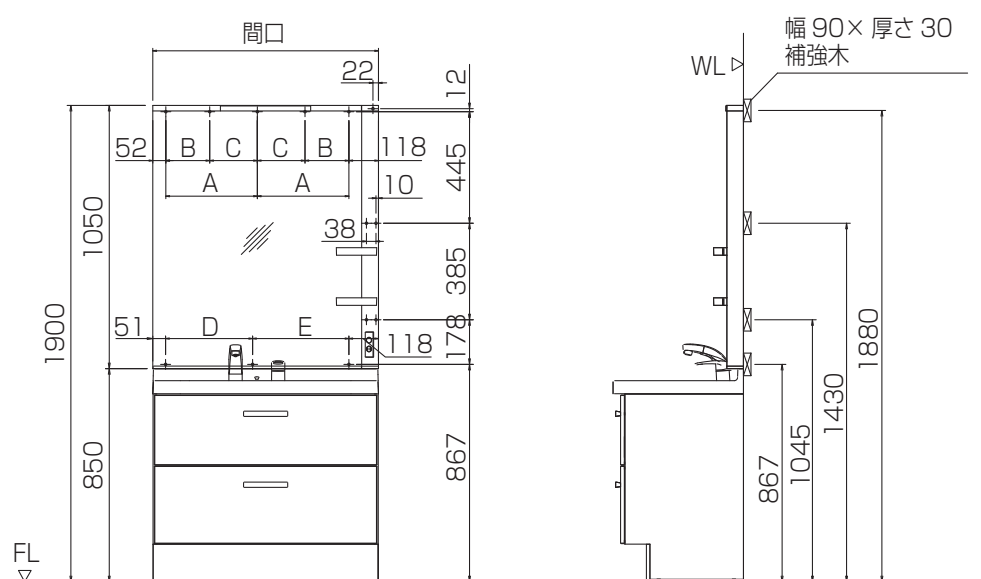
■MGJ2、MJ1X2シリーズ-3面鏡
(LED照明)

品番	間口	A	B	C	D	E	F	G
MGJ2-753TXS(U)(-G) MJ1X2-753TXSU	750	-	-	-	-	-	-	190
MGJ2-903TXS(U)(-G) MJ1X2-903TXSU	900	335	405	370	-	-	-	265
MGJ2-1003TXS(U)(-G)	1000	385	455	420	397	501	440	-
MGJ2-1203TXS(U)(-G)	1200	485	555	520	497	601	540	-



■MGR1シリーズ-1面鏡
(LED照明)

品番	間口	A	B	C	D	E
MGR1-751XJU(-G)	750	290	-	-	261	320
MGR1-901XJU(-G)	900	365	-	-	336	395
MGR1-1001XJU(-G)	1000	-	200	215	386	445
MGR1-1201XJU(-G)	1200	-	300	215	485	545



取付前の確認

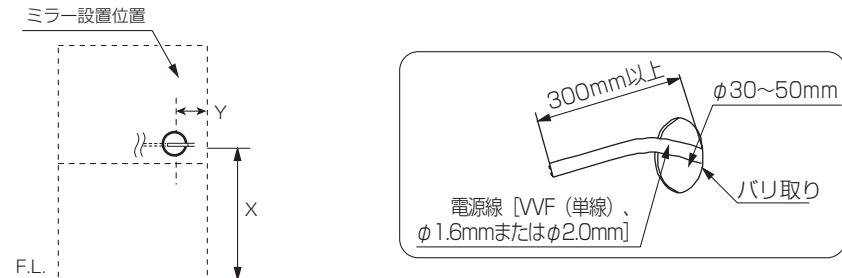
1. 電源の確認

警告

〈直結配線タイプ（品番末尾「-G」の場合）〉

- 取付前にあらかじめ下記の所定位置に電源線[VVF（単線）、φ1.6mmまたはφ2.0mm]が取り出していることを確認する。

※誤った配線工事は、火災・感電、故障の原因になります。



品番	直結配線位置		品番	直結配線位置	
	X	Y		X	Y
MGJ2-753KXJU-G	1360 ※1	175	MGJ2-753TXS(U)(-G)	1260 ※1	175
MGJ2-903KXJU-G			MGJ2-903TXS(U)(-G)		
MGJ2-1003KXJU-G			MGJ2-1003TXS(U)(-G)		
MGJ2-1203KXJU-G			MGJ2-1203TXS(U)(-G)		
MGJ2-1203TXJU-G	1260 ※1	175	MGR1-751XJU-G	1120 ※1	35
MGR2-753TXJU-G MGR3-753TXJU-G MGJ2-753TXJU-G			MGR1-901XJU-G		
MGR2-903TXJU-G MGR3-903TXJU-G MGJ2-903TXJU-G	1360 ※1	225	MGR1-1001XJU-G	1260 ※1	175
MGR2-1003TXJU-G MGR3-1003TXJU-G MGJ2-1003TXJU-G			MGR1-1201XJU-G		
MGR2-1203TXJU-G MGR3-1203TXJU-G MGJ2-1203TXJU-G	1360 ※1	325		1360 ※1	225

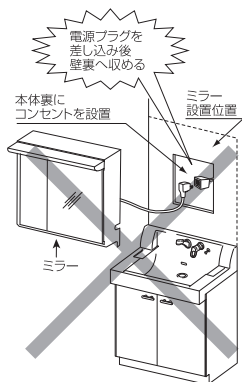
※1 寸法値はカウンター高さ800mmの場合。
カウンター高さが850mmの場合は+50mm、750mmの場合は-50mmとしてください。

- 電源線の有効長さが300mm以上であることを確認する。
- 穴あけした端部のバリがとってあり、電源線を傷つけないような状態であることを確認する。

※端部のバリがあると電源線を傷つけ、火災・感電の恐れがあります。

〈標準タイプ（電源プラグ付コード仕様）の場合〉

- 電源コンセントの位置は、プラグコードの届く範囲で、床面より高く水のかからない場所に設定する。
- ※誤った配線工事は、火災・感電、故障の原因になります。
- 電源コンセントの位置は、本体の裏面には設置しない。
- ※点検・確認ができない場所にコンセントを設けると、万一ホコリや湿気などでトラッキングが発生した場合に火災の恐れがあります。



2. 壁面工事の確認

警告

- 取付強度を保てない場合、キャビネットが落下してケガをする恐れがあるため、下記事項が守られていることを事前に確認のうえ、取付けを行う。

- 本説明書に記載されている「キャビネットを取付可能な壁面」以外には、取り付けない。
- ※記載の条件を満たさない場合は、壁を施工しなおしてください。
- ※壁の不陸が5mm/2mを超える場合は、必ず壁を施工しなおしてください。
- 壁固定は、指定のねじを、指定本数使用する。

〔乾式壁の場合〕(図1 乾式壁 参照)

- 幅90mm x 厚み30mm以上の補強木を「ねじ固定位置」(寸法図 参照) に必ず設ける。
- 補強木は必ず柱・間柱・縦桟木など建築躯体に固定する。また、補強木の固定部材は、キャビネットの固定強度(図1 乾式壁参照)と同等以上になるよう、種類・数を選定する。
- 壁固定ねじを補強木に届かせるため、壁仕上げの総厚さは12.5mm以下にする。

〔壁面に補強木が取り付けられない場合〕

- 取付壁全面に厚み12mm以上のJAS規格品合板を強固に取り付ける。[建築工事]

〔湿式壁の場合〕(図2 湿式壁 参照)

- コンクリートブロック壁の場合、中空部はモルタルを詰める。
- 壁固定ねじに合ったAYボルトを使用して、キャビネットを取り付ける。
- ※AYボルトを壁本体に届かせるため、壁仕上げの総厚さは20mm以下にしてください。

キャビネットを取付可能な壁面

図1 乾式壁

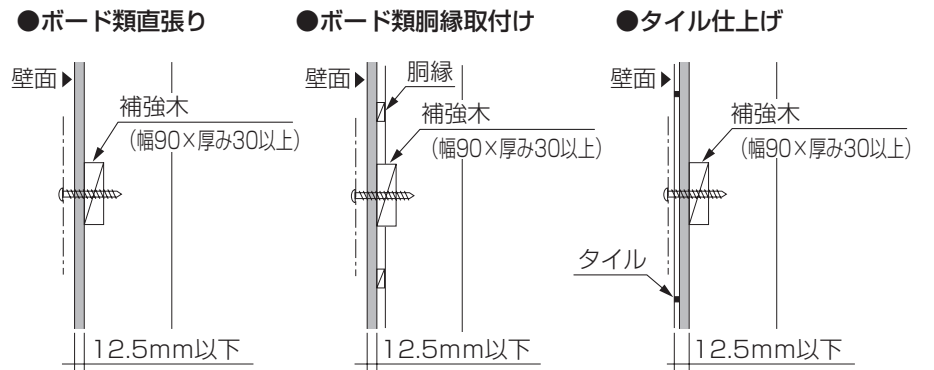
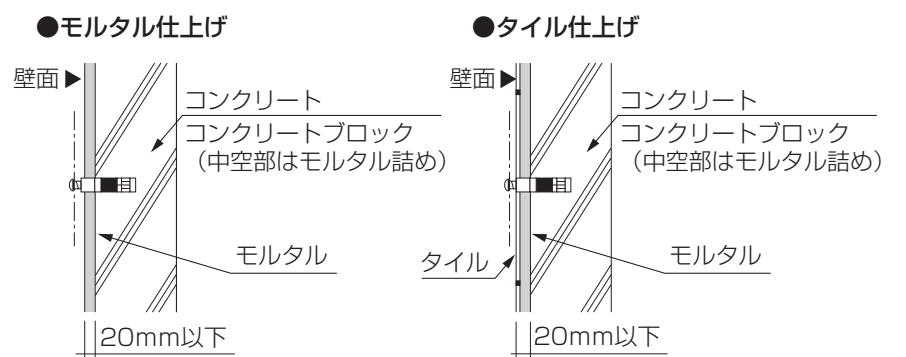


図2 湿式壁



※本文中のねじ固定に関する記載は、乾式壁の場合についてです。
湿式の場合は、下記要領で固定を行ってください。

〔湿式壁の場合の取付方法〕

- ①AYボルトの位置を確認し、位置出しをする。
- ②壁にφ7.5mm、深さ60mm以上の下穴をあけ、切粉をよく取り除く。
※下穴は電動ドリルを使用し正確にあけてください。
- ③AYボルトを挿入してゴム筒を押さえてボルトを抜き取る。
- ④キャビネットを壁面に当て、ねじ穴からボルトで固定をする。

(別途手配品)

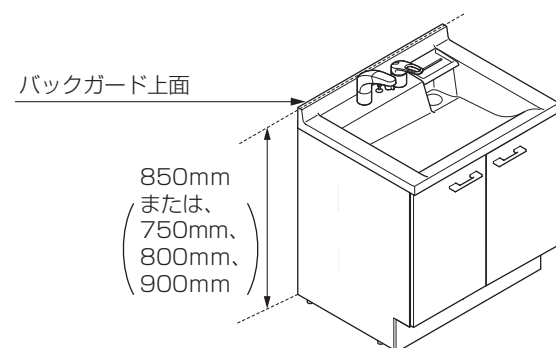
取付箇所へのねじ頭にあった形状のボルト手配をお願いいたします。
※取付箇所へのねじ頭形状は1ページの付属部品をご覧ください。

品名	品番	内容
皿ねじ用AYボルトセット	#KB-4X60SC(AY)	皿AYボルト(φ4×60mm)2本 連結ワッシャー2個 化粧キャップ2個
トラスねじ用AYボルト	#KB-4X60T(AY)	トラスAYボルト(φ4×60mm)2本

3. 化粧台の確認

洗面化粧台のバックガード上端の高さが床面より850mm(750mm、800mm、900mm(台輪取付け)もあります)で、かつ水平であることを確認する。

※水平が出ていない場合は、洗面化粧台の取付説明書を参照し、調節してください。
※水平が出ていない場合、ミラーキャビネットも水平に設置できません。



警告

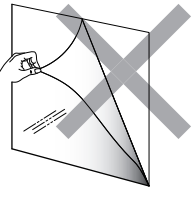
ミラーキャビネットは平らな壁面に取り付ける。

※窓などの開口のある部分や壁面から隙間をあけて取り付けするとホコリなどの堆積や、使用される方がミラーキャビネット裏の配線に手を触れることで火災や感電の恐れがあります。

1面鏡の取付方法

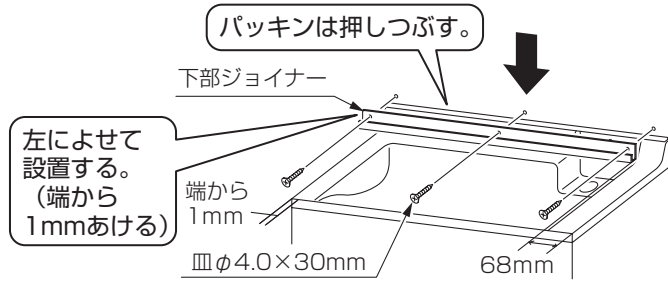
⚠ 注意

(品番に「U」が付く場合)
鏡の保護シートは、剥がさない。
※この鏡には特殊なコーティングが施されており、傷がつきやすくなっています。



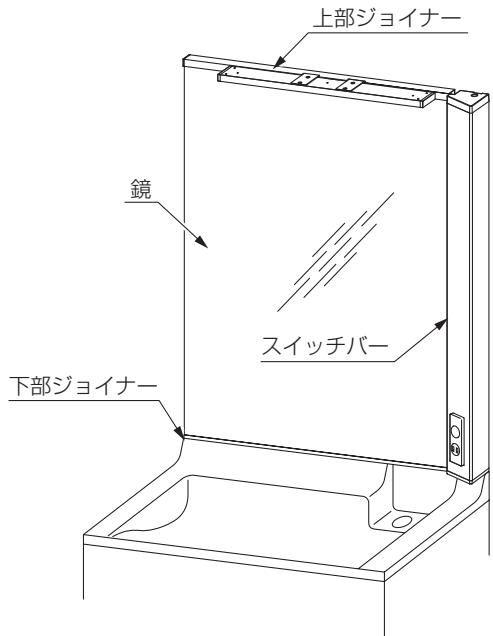
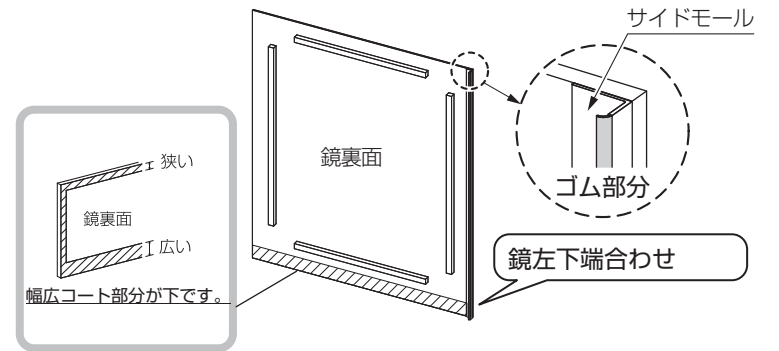
① 下部ジョイナーをねじで壁に固定する。

※取付けビスセットは同梱部材箱の中にあります。
ジョイナー (アルミ) のキズつけに注意してください。

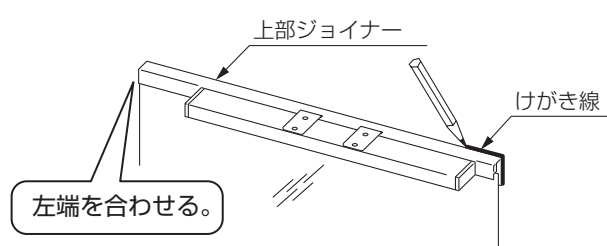


② 鏡裏面にサイドモールを貼り付ける。

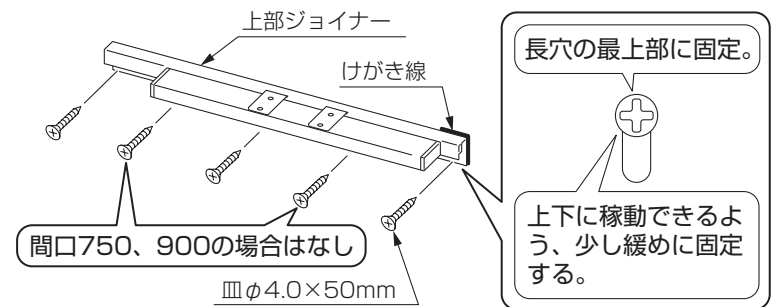
※出荷時は鏡裏面にテープで仮止めしてあります。



③ 鏡、上部ジョイナーを仮設置し、固定位置をけがく。



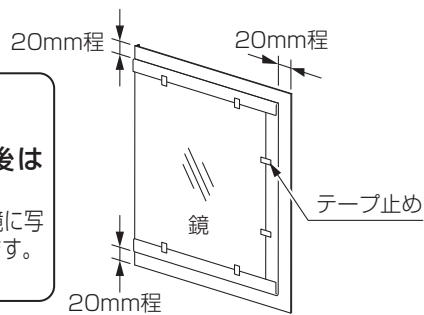
④ 一度鏡を外し、上部ジョイナーをねじで固定する。



⑤ 鏡の保護シートの端を少しめくり、テープを仮止めする。

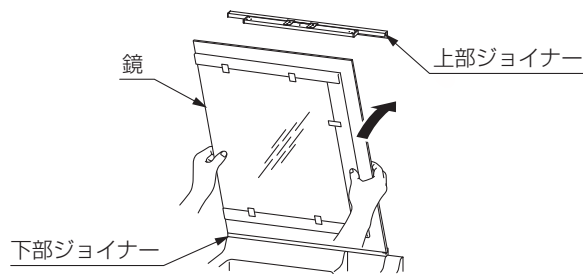
⚠ 注意

取付け完了後は元に戻す。
※テープの色が鏡に写る恐れがあります。

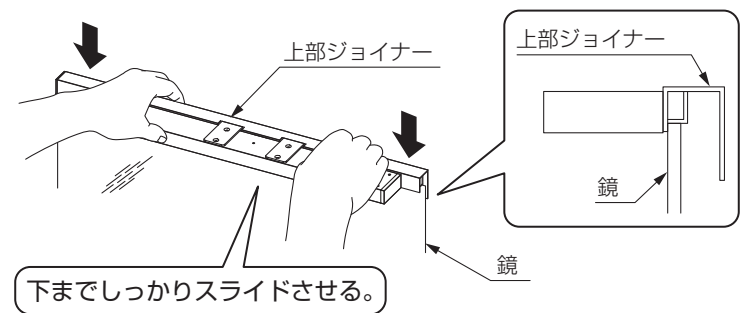


⑥ 鏡裏面のパッキンリケイ紙を剥がして壁に貼り付ける。

※一度貼り付けると、位置調整ができません。

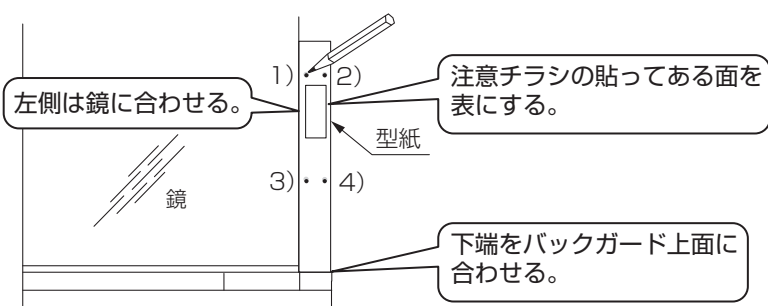


⑦ 上部ジョイナーを鏡にはめ込む。

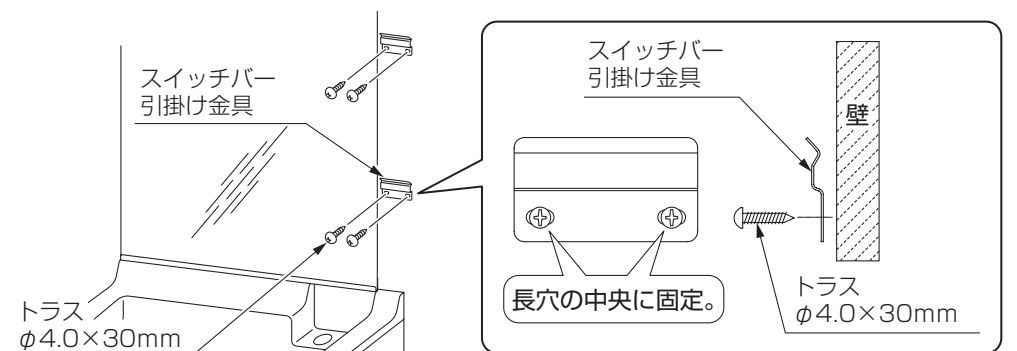


⑧ 型紙をテープなどで壁に固定して、穴位置 (4カ所) をけがく。

※けがき後は型紙を破棄してください。

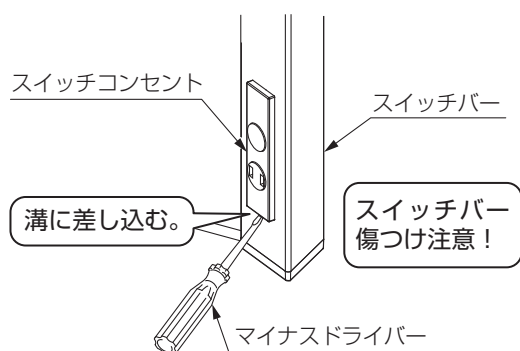


⑨ スイッチバー引掛け金具 (2個) を壁のけがき位置にねじで固定する。

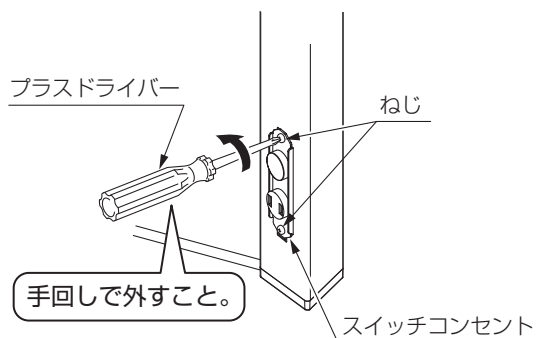


■直結配線タイプの場合 (品番末尾「-G」)

① スイッチコンセントのプレートを取り外す。

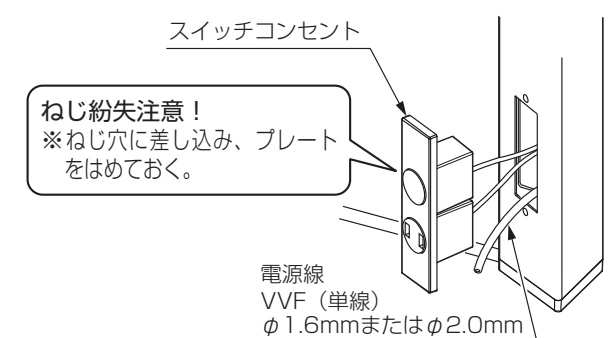


② スイッチコンセントを取り外す。

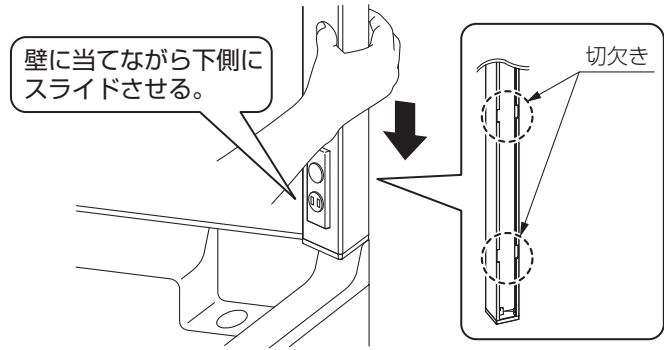


③ 電源線を取り出す。

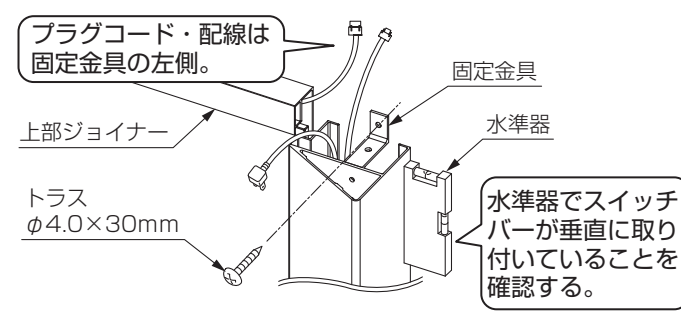
※配線されている線は抜かないでください。



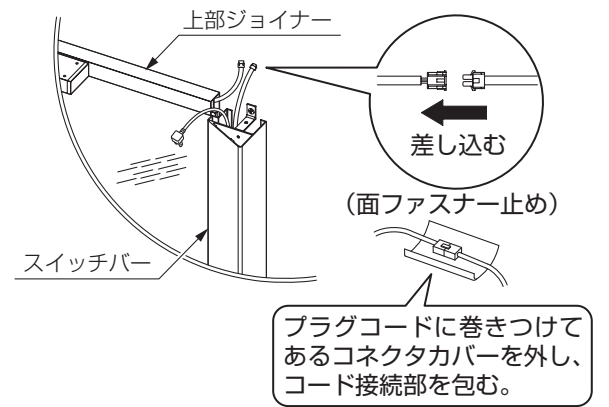
⑩スイッチバー切欠き部を引掛け金具へ落とし込む。



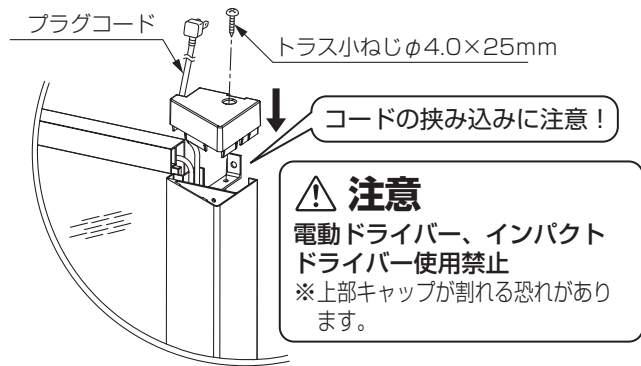
⑪スイッチバー上部の固定金具をねじで固定する。



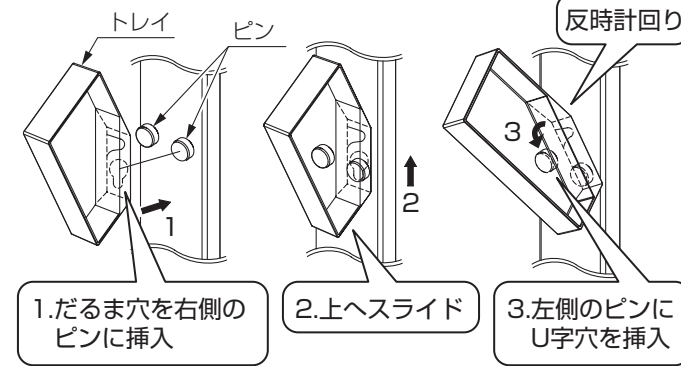
⑫コードを接続してコネクタカバーで接続部を保護し、スイッチバー内部に収める。



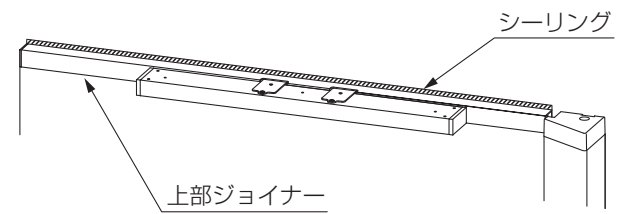
⑬上部キャップをねじで固定する。



⑭収納トレイを取り付ける。



⑮上部ジョイナーと壁が接する部分にシール材でシーリングする。



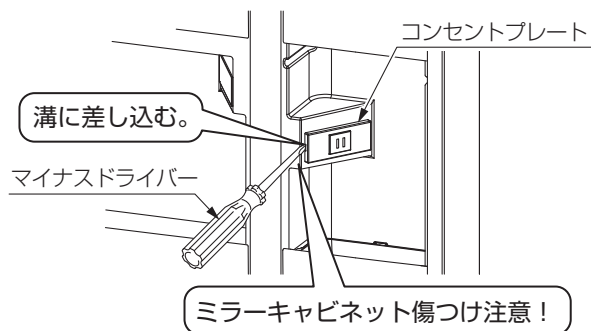
3面鏡の取付方法

※固定ねじセットは右収納内にあります。

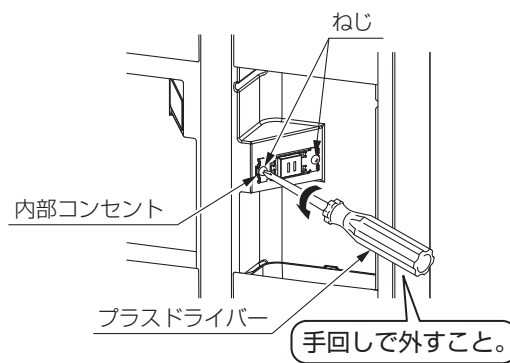
■直結配線タイプの場合（品番末尾「-G」）

①内部コンセントのプレートを取り外す。

※内部コンセントが2カ所ある場合→必ず右収納側を使用してください。

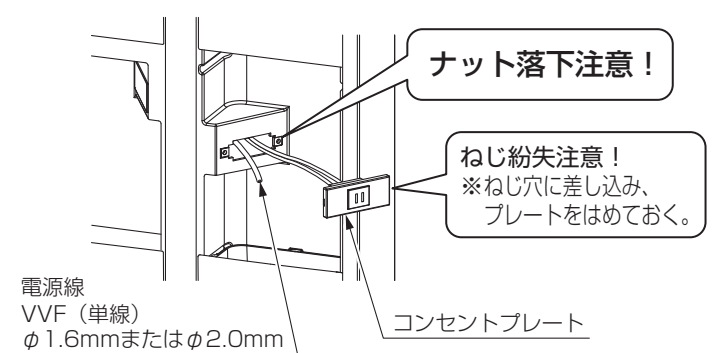


②内部コンセントを取り外す。



③電源線を取り出す。

※配線されている線は抜かないでください。

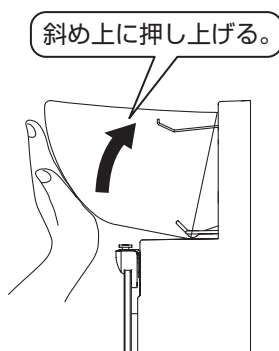


■照明カバーの取付け方／取外し方

※キャビネットを設置する場合は、照明カバーを取り外してください。
※壁設置後、再び照明カバーを取り付けてください。

【3面鏡（型番に「S」が付く場合）

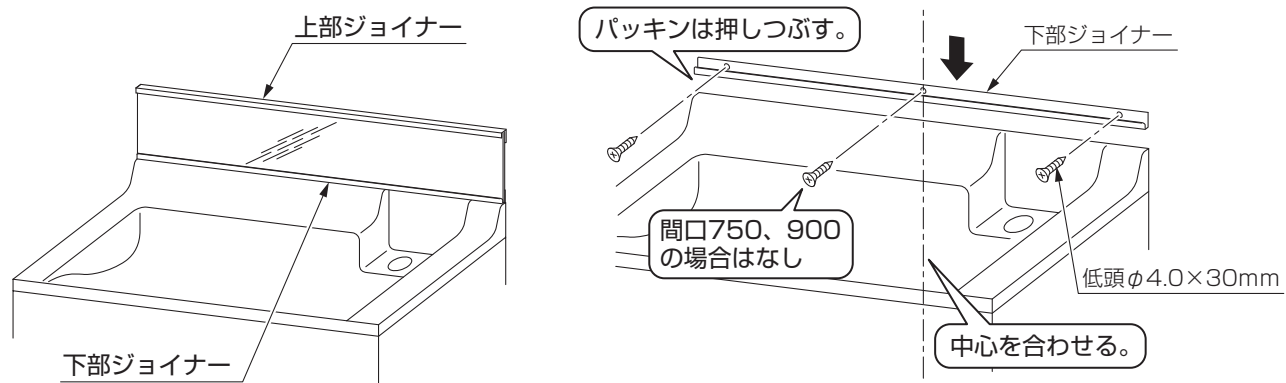
<取外し方法>



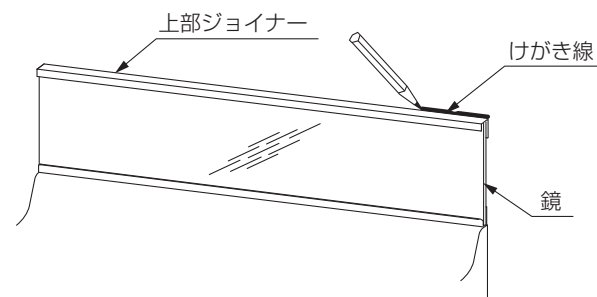
<取付方法>



①下部ジョイナーをねじで固定する。

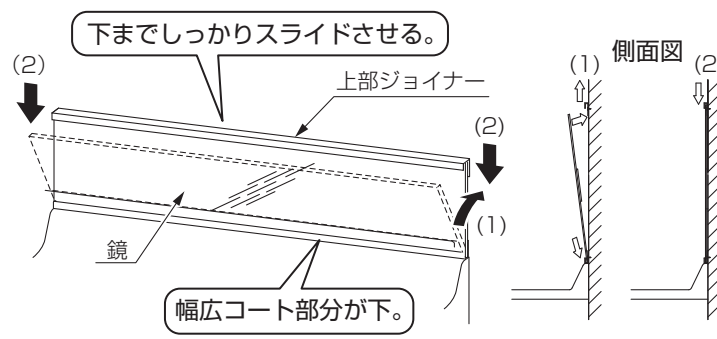
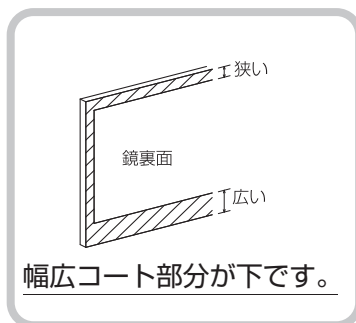
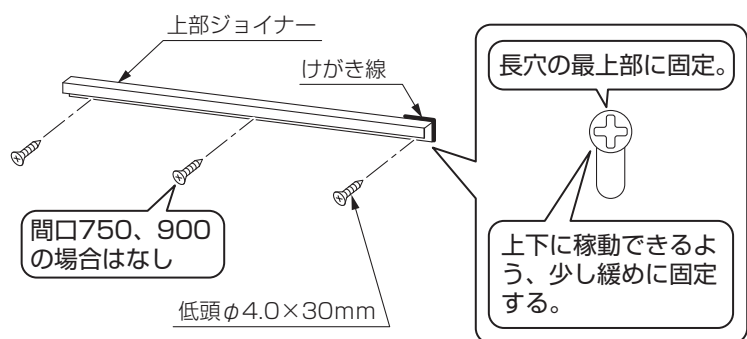


②鏡、上部ジョイナーを仮設置し、固定位置をけがく。



③一度鏡を外し、上部ジョイナーをねじで固定する。

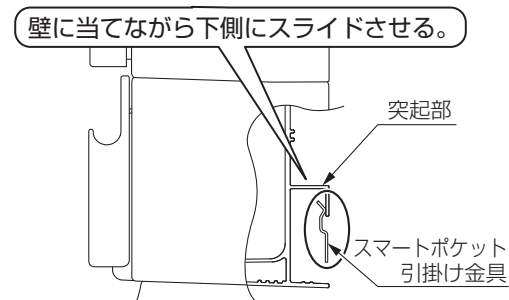
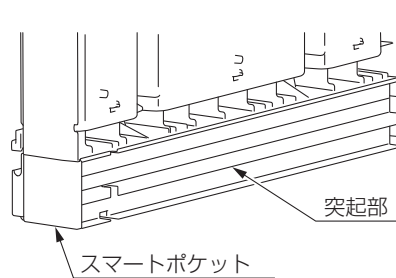
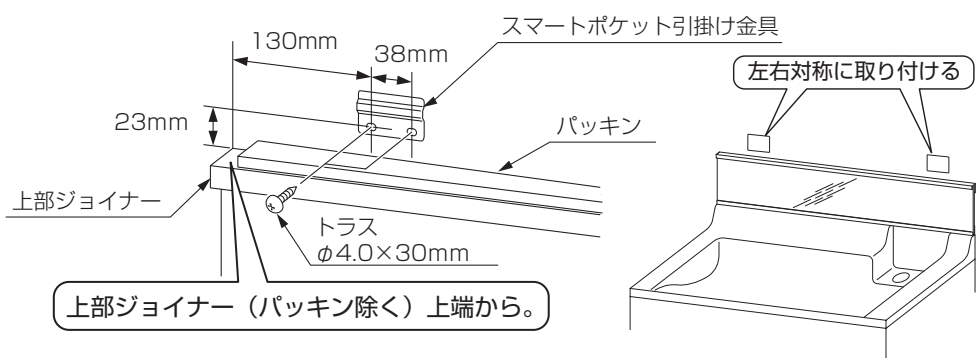
④鏡裏面の両面テープリキ紙を剥がし、上部ジョイナーを鏡にはめ込む。



[A] スマートポケット付 (MGJ*-.K、MJ1X*-.**K) ⇒①へ**
[B] それ以外⇒③へ

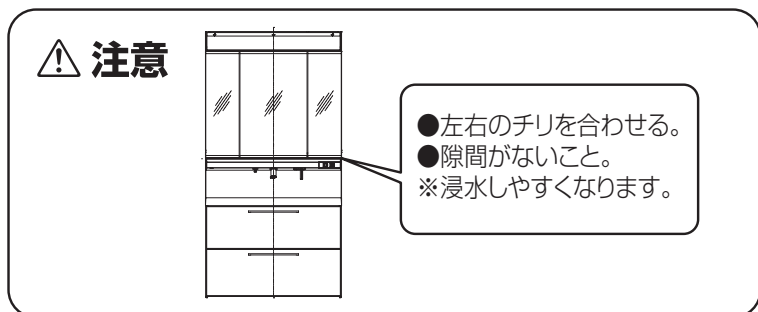
①スマートポケット引掛け金具(2個)をねじで壁固定する。

②スマートポケット突起部を引掛け金具に落とし込む。



③バックガード上面にミラーキャビネット本体を設置する。

※ミラーキャビネット本体の切欠部から電源コードを出してください。



④ミラーキャビネット本体を壁にねじ固定し、化粧キャップを取り付ける。

※トレイを傷つけないよう注意してください。

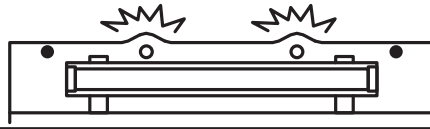
注意

○部のねじは締め付けすぎないこと。

※ミラーキャビネット上面が変形する恐れがあります。

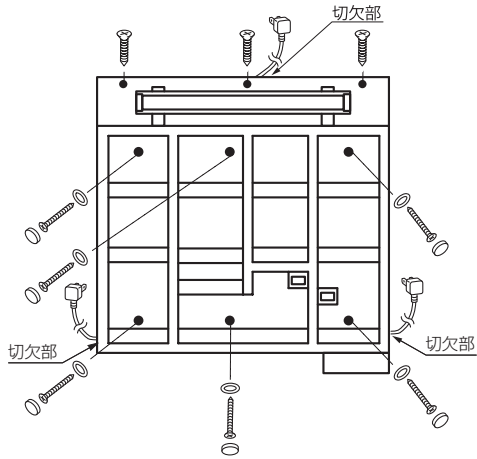
【取付業者様へ】

○は他と穴径が違いますが、取付用の穴です。
確実にねじで固定してください。



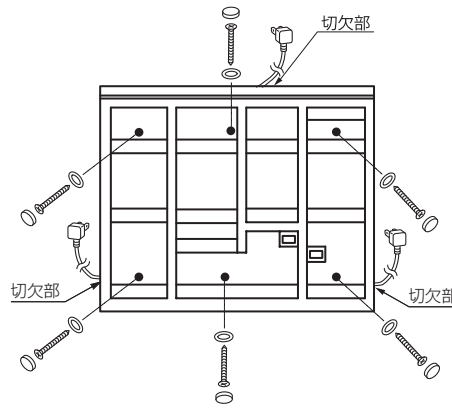
■LED照明(品番に「S」が付く)

間口	750	900	1000	1200
皿φ4.5×60mm、ワッシャー または、平頭φ4.5×60mm	4本		6本	
化粧キャップ	4個		6個	
トラスφ4.0×50mm		4本		3本



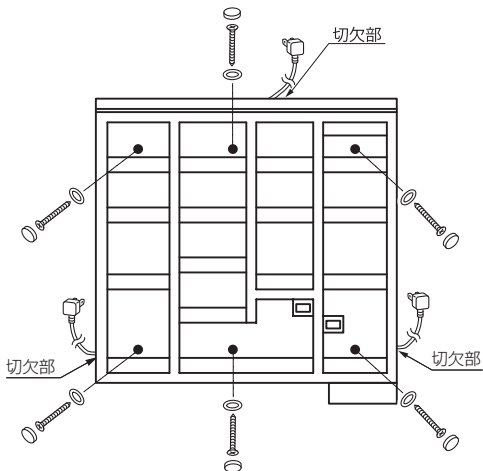
■LED照明(品番に「J」「K」が付く)
スマートポケット有り

間口	750	900	1000	1200
皿φ4.5×60mm、ワッシャー または、平頭φ4.5×60mm	4本		6本	
化粧キャップ	4個		6個	



■LED照明(品番に「J」が付く)

間口	750	900	1000	1200
皿φ4.5×60mm、ワッシャー または、平頭φ4.5×60mm	4本		6本	
化粧キャップ	4個		6個	



直結配線の方法

電気工事

警告

●電気工事は電気設備技術基準、内線規程など関連する法令・規定に従って必ず電気工事士の資格を有する者が適切な方法で行う。

※無資格者の工事や、電気工事士による不適切な工事は、火災や漏電を引き起こす恐れがあるほか、関連法令より処罰されることがあります。

●標準タイプの電源プラグ付コードの切断や取り外しをして、直接配線をしない。

※不適切な接続の場合は、火災、漏電、故障の恐れがあります。

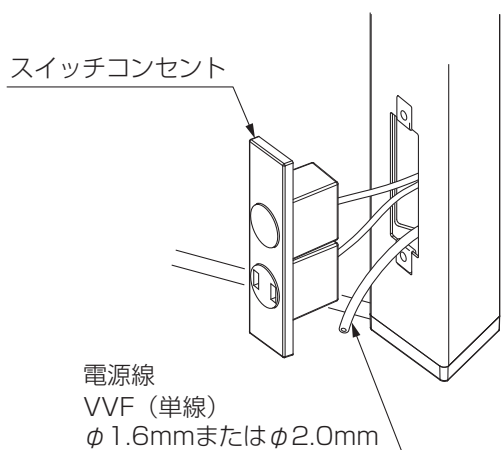
※標準タイプから電源プラグ付コードを取り外すと、取り外す際に渡りコードが緩み、発熱、発火の恐れがあります。

※直結接続の場合は、必ず直結配線タイプ(品番末尾-G)にて接続をしてください。

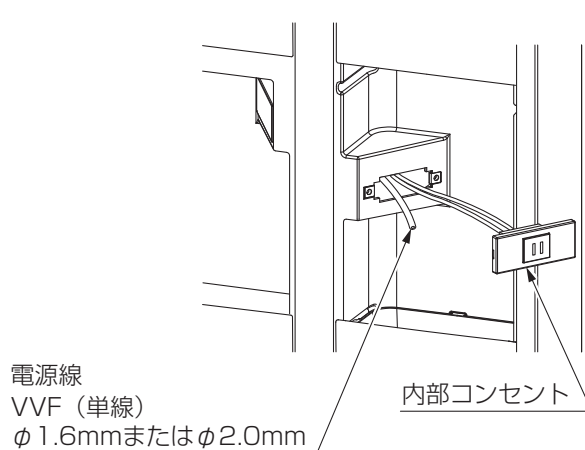
①電源線が取り出され、以下の状態になっていることを確認する。

②電源線を以下のように加工する。

<1面鏡>



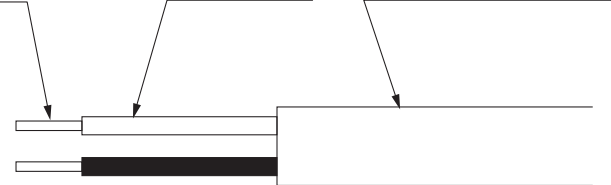
<3面鏡>



銅線出寸法
1面鏡：12mm
3面鏡：10mm

外皮剥き寸法
50mm

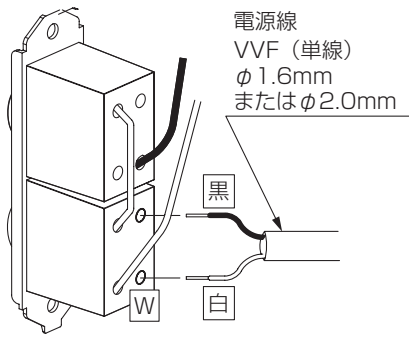
電源線
VVF(単線)
φ1.6mmまたはφ2.0mm



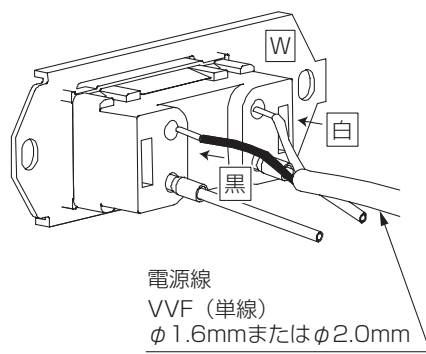
③電源線をコンセントの裏側に差し込む。

※必ず先端が奥に突き当たるまで確実に差し込んでください。

<1面鏡>



<3面鏡>



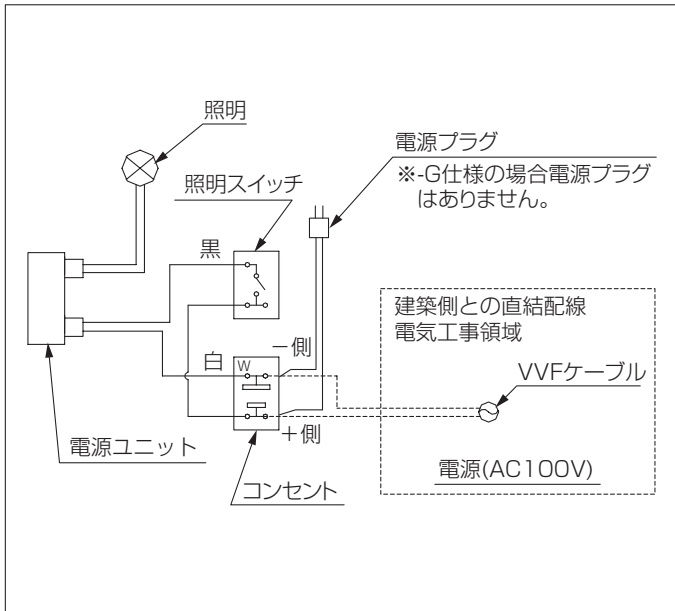
※一本ずつ軽く引っ張り、正確に接続されていることを確認してください。

④配線の中に収め、元通りに取り付けてください。

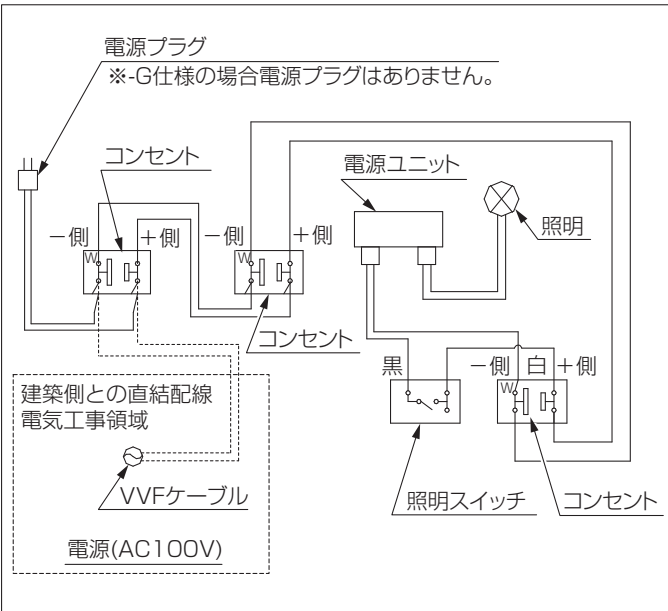
※電源線が長すぎて収まらない場合
コンセントから電源線を抜いて適切な長さに切断し、
②加工し直してください。

■配線図

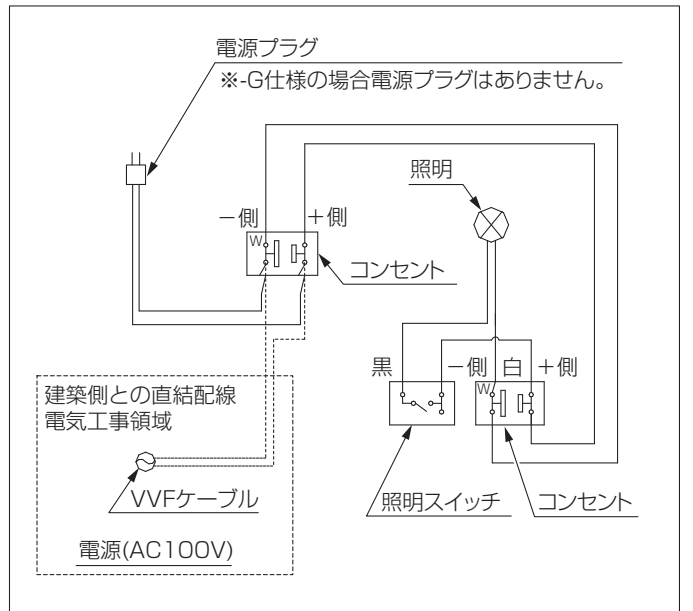
<1面鏡>



<3面鏡LED照明(品番に「J」が付く)>



<3面鏡LED照明(品番に「S」が付く)>



取付後の確認

■キャビネット本体の確認

- キャビネットの固定ねじが十分に締まっていること、緩みがないことを確認してください。
- キャビネット自体にゆがみ、ガタツキがないこと、壁とキャビネットに隙間がないことを確認してください。
- ミラーキャビネットと化粧台バックガード部に隙間がないことを確認してください。

■トレイ、棚板の確認

- ガタツキなく、取り付けられていることを確認してください。

■照明の動作確認

- ミラーキャビネットの電源プラグ付コードを建築側の電源コンセントに差し込み、スイッチボタンを押して、照明が動作することを確認してください。

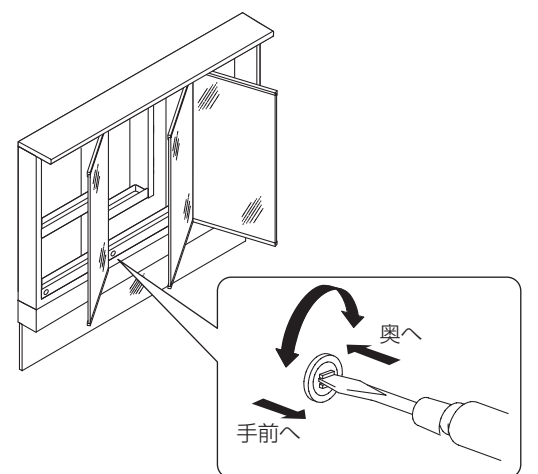
■鏡扉の確認

- 左右の鏡扉に段差がある場合は、必ずマグネットキャッチの調節を行い、鏡の前面を合わせてください。

[マグネットキャッチ調節方法]

マイナスドライバーで調節します。

- ・手前に出す場合…左に回します
- ・奥に入れる場合…右に回します



お願い

製品についた汚れは、柔らかいきれいな布で拭いてください。